

ギーモンくん みやこちゃんの GEO 発見新聞



第26号
2020年7月発行

宮古層群は、宮古市鉢ヶ崎の辺りから田野畠村に見られるおよそ一億年前の地層で、アンモナイトなどの化石がたくさん見つかっています。



宮古市田老の三王岩。宮古層群を観察できます。(三鉄・新田老駅から徒歩25分)

昔、日本列島には恐竜はいなかつたと考えられています。しかし、1978年に岩泉町の海岸近くの地層「宮古層群」で、日本で初めて恐竜の化石が発見されたのです。

こんなときこそ、わたしたちの住んでいる三陸ジオパークを楽しんでみよう!

もうすぐ夏休み。でも今年は遠くへ行けない…という人も多いのでは?

ジオパークってどんなところ?



崎山貝塚縄文の森公園とミュージアムでは、縄文人のくらしが学べます。(ミュージアム ☎ 0193-65-7526)

やがて人類が誕生し、狩りや漁をするようになります。三陸の豊かな海でとれる魚や貝は、崎山に暮らしていた縄文人たちも大好きでした。



人気NO.1スポット、浄土ヶ浜の白い岩はマグマが冷えてかたまたったもの。(ビジターセンター ☎ 0193-65-1690)

「」のように、わたしたちの住む地域には、地球の歴史や、大地と生き物のつながりを知ることができます。たくさんあります。

GEO(地球) PARK(公園)とは、人と自然と地球の結びつきが楽しく学べるところを表す言葉です。

宮古や岩泉、陸前高田など三陸地域は、地球の成り立ちや津波の被害を知ることができます。できる貴重な場所として、「三陸ジオパーク」になっています。ぜひ、夏休みに出かけてみてください。



4階まで津波に襲われた「たろう観光ホテル」は、内部も見学できます。(学ぶ防災ガイド ☎ 0193-77-3305)

恐竜時代の後、宮古の周辺ではマグマの活動が活発になりました。長い年月をかけて波と風で削られ、現在の美しい形になりました。

しかし、時に海は人間に襲いかかります。三陸では過去に何度も大きな津波が発生しています。わたしたちは災害から学び、備えていかなければなりません。



浄土ヶ浜ナイトウォーク

静寂に包まれた夜の浄土ヶ浜をウォーキング
地球(ジオ)の鼓動を感じよう



撮影：小和田貢司郎

8月8日（土）午後7時30分～

★集合場所 浄土ヶ浜ビジターセンター

★参加料 無料

★対象 岩手県内にお住まいの方

★コース 浄土ヶ浜ビジターセンター～浄土ヶ浜（遊歩道を往復）

★所要時間 約1時間 ※雨天の場合は、中止します

★定員 先着30人 ※中学生以下は保護者同伴

★持ち物 動きやすい服装、飲み物、タオル、虫よけなど

★申込期限 8月5日（水）

★申込先 宮古市三陸ジオパーク推進協議会（宮古市観光課）Tel: 0193-68-9091



三陸ジオパーク

Sanriku Geopark

宮古市三陸ジオパーク推進協議会

0193-68-9091 FAX 0193-63-9120

岩手県宮古市宮町一丁目1-30 宮古市観光課内



Instagram
はじめました



Facebook
はこちら



宮古市 ジオパーク

検索